

科目名		サブタイトル		担当教員	配置学年	単位数
交通需要論		交通需要（鉄道輸送量）が変動する要因を探る		武藤 雅威	2年次後期	2
科目区分	専門	キーワード	派生需要、交通統計、混雑緩和、交通需要マネジメント、交通需要予測			
ディプロマポリシーとの対応		2. 交通産業および関連分野での基礎能力（技術・理論）を有し、関連分野で活躍可能な能力				
カリキュラムポリシーとの対応		1. 一般教養および専門的（交通・観光関係）な知識と実践力とを総合的に身につける 2. 交通産業および関連分野で活躍するための基礎能力（技術・理論）を身につける				
事前に受講するとよい科目		「交通概論」「鉄道基礎」「鉄道工学」「鉄道数学」「交通英語入門」「交通英語」「交通史」「交通政策論」				
講義の目的	交通需要とは、人や物が移動することへの欲求のことです。「人はいつ、なぜ移動をするのか」に加え、鉄道や自動車、バス、航空機等「どの交通機関を利用するのか」、「どの経路を通っていくのか」という選択問題について学んでいきます。さらに、どのような要因によって交通需要は変動するのか、交通需要が多過ぎる場合にはどのように調整するのか等、鉄道を中心に、交通の現場における実践例を見ながら交通需要に関する基礎知識を習得することを目的とします。					
到達目標	これからの日本では人口減少や急速な高齢化社会が進展する一方で、新たな新幹線の開業等により交通ネットワークのさらなる充実が期待されます。日本の交通需要が変動をしていく要因は多くあります。これからの交通業界を背負って立っていく皆さんが、例えば、「日本の交通の将来像」について、自身の考えを持ち、議論ができるようにすることを目指します。					
講義内容	交通需要は社会経済の情勢や技術革新、人々の行動の変化に影響を受けます。近年では、新型コロナ禍によって、鉄道旅客輸送人員等の交通需要は大きく減少しました。このように、交通需要が増加・減少する要因について、鉄道輸送量における事例を中心に、わかりやすく解説します。学生の皆さんにはただ講義を聴くだけでなく、提示された課題から自らの考えをまとめる時間を与え、レポート作成やプレゼンテーションにつなげていく進め方とします。					
講義スケジュール		タイトル	内容			
	第1講	オリエンテーション	進め方と評価方法、交通需要とは			
	第2講	公共交通需要の推移	日本の公共交通で何が起こっていたのか			
	第3講	交通統計の利用①	都市鉄道データ分析の実際			
	第4講	交通統計の利用②	幹線・地方鉄道データ分析の実際			
	第5講	需要調整による混雑緩和策	通勤・通学の苦痛を少しでも和らげるには			
	第6講	安定的な通勤需要の確保	なぜ、鉄道会社は沿線価値の向上を競うのか			
	第7講	交通需要マネジメント	渋滞・混雑の緩和策、次世代交通教育とは			
	第8講	ICTで需要を誘発・管理	交通ICカード、アプリ（MaaS）、イールドマネジメント			
	第9講	地方鉄道の需要を維持する	なぜ地方鉄道の需要は衰退したのか、どう維持するか			
	第10講	コロナ禍による需要変動	鉄道会社はコロナ禍にどう対応したか			
	第11講	訪日外国人需要の開拓	訪日外国人に対する鉄道のおもてなしとは			
	第12講	交通需要予測の基本	なぜ、交通需要を予測するのか			
	第13講	交通機関・経路選択	鉄道と自動車、東海道と北陸、どちらで行きますか？			
	第14講	乗換の移動抵抗	交通機関間・鉄道路線間の乗換は移動が大変			
第15講	最終回ディスカッション	現状起きている問題について考えよう				
指導方法	初回と最終回を除いて、本日のテーマに関する講義を50～60分行います。その内容に関する課題を提示しますので、考慮時間を設けた後、ディスカッション（発表と質疑応答）もしくはミニレポート作成を行っていただきます。					
事前学習	事前配布される講義用パワーポイント（PDFファイル）にあらかじめ目を通しておき（1時間程度）、どのような内容かを頭に入れて受講すれば、講義内容への理解度がより深まります。					
事後学習	本試験レポートについては、講義中のディスカッションの内容をもとに出題しますので、講義後の記憶が新しいうちに自分の考えをまとめておくこと（1時間程度）。					
成績評価方法	本試験 60%（レポート）、平常点 40%（通常講義時のディスカッションもしくはミニレポート 30%、最終回ディスカッション 10%）					
テキスト	毎回、パワーポイントのPDFファイルを事前配布する予定					
参考書籍	数字でみる鉄道 2022（運輸総合研究所発行）					
特記事項	特にありません					